2025年8月



## 多摩地域にお住まいの皆さまへ

# 家族で話そう! 多摩地域の防災のこと

**ベン ドノ** 



©JAPAN-DA

自然災害が多発する中、これまで以上に高まる防災意識。 お客さまが安心して毎日をお過ごしいただけるように、災害対策をご紹介 しています。万が一の災害が起こる前に、ご家庭での備えや保険の準備は 万全か確認してみましょう。





# 東京防災 ホームページ

東京都総務局 総合防災部が 運営するサイトです



#### 東京都防災アプリ

東京都 公式

「あそぶ」「まなぶ」「つかう」をコンセプトにした 災害への備えや災害時に役立つコンテンツが 利用できます





Android

iOS

損保ジャパンがオススメする自然災害 対策は公式ウェブサイトをご確認ください!



防災お役立ち コンテンツを 掲載しています!

【制作】損害保険ジャパン株式会社

【協力】多摩信用金庫

公益財団法人たましん地域文化財団 【写真出典】(一財)消防防災科学センター 「災害写真データベース」



# 地震に備える

地震・津波は、日本において、甚大な被害となりやすい自然災害です。 多摩地域でも、今後大きな被害が想定される地震が発生すると予想されています。



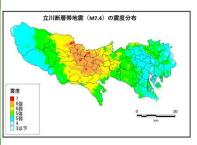
#### 東京都防災会議が公表した想定地震

想定地震	規模	発生確率	選定理由等
① 都心南部直下地震		2022年から30年以内70%(南関 東地域におけるM7クラスの確 率)	・被害が大きく首都中枢機能への影響や、新幹線や 空港等の交通網の被害、木造住宅密集地帯の火災 延焼の観点から選定
② 多摩東部直下地震	M7.3		<ul><li>・多摩地域に大きな影響を及ぼす恐れのある地震と して選定</li></ul>
③ 都心東部直下地震			・プレート内地震は、都内のどこでも起こり得るた
④ 都心西部直下地震			め震度分布を提示
⑤ 多摩西部直下地震			
⑥ 立川断層帯地震	M7.4	今後30年以内 0.5~2%	・ 多摩地域に大きな影響を及ぼす恐れのある断層帯 地震として選定
⑦ 大正関東地震	M8 クラス	今後30年以内 0~6% (180年から590年の発 生間隔)	・ 当面発生する可能性は低いが、今後百年先頃には 地震発生の可能性が高くなっていると考えられる 地震
⑧ 南海トラフ巨大地震	M9 クラス	今後30 年以内 70~80%(南海トラフの地震M 8 ~M 9 クラスの確率)	・島しょ地域への津波の影響が大きいと考えられる とともに、内陸部では長周期地震動による被害が 発生する恐れがある地震として選定

#### たとえば・・・

出典:渡辺実「いま、首都直下地震に備える」(『多摩のあゆみ』第192号、2023年)

#### 東京における被害想定(立川断層帯地震)



震度6強以上の範囲は 多摩地域の約2割に 広がる。

建物被害は**51,928棟**、 死者は**1,490人**と想定。

#### 東京における被害想定(多摩東部直下地震)



多摩地域に大きな被害が 想定され、**震度6強以上の 範囲は多摩地域の約2割** に広がる。

建物被害は**161,516棟**、 死者は**4,986人**と想定。

出典:東京都防災会議「首都直下地震等による東京の被害想定」(令和4年5月25日公表)

- ・多摩地域では、被害の大きな地震の発生が、複数想定されています。
- ・多摩地域には断層もあり、地域全体で地震への警戒が必要です。



### 地震の備え

#### □家の中を再点検しましょう

家具の固定、高いところにある荷物は下ろしておく、入口付近は背の低い家具にする、窓ガラスに 飛散防止フィルムを貼っておく、枕元に懐中電灯・靴・着替え等を置いておく等。

#### 口備蓄品・地震対策グッズを用意しましょう

食料・飲料、懐中電灯・ラジオの電池の確認、防災リュック、バール・ノコギリ等の救助用具の用意等。



# 洪水に備える

近年都市部では、集中豪雨による浸水被害が増加傾向にあり、2000年には、区部および多摩地域で 230戸が浸水しています。都市部での集中豪雨は、私たちの想像以上に大きな被害をもたらす場合が あるので、十分な注意が必要です。

#### 洪水浸水想定区域図

京浜河川事務所のホームページで「洪水浸水想定区域図」が確認できます。 お住まいの地域の状況について、確認しておきましょう。

#### 国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 洪水浸水想定区域図

#### [URL]

https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin index070.html

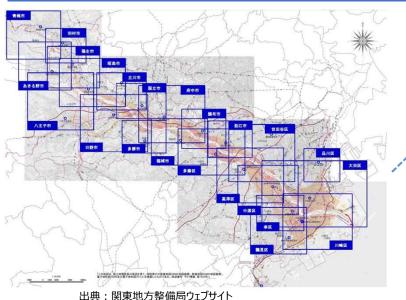






### イメージ

#### 多摩川・浅川・大栗川の洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



洪水浸水想定区域図を見ると、 多摩川・浅川・大栗川沿いが 赤くなっており、多摩地域の多くの 市町村で、氾濫の影響を受ける 可能性があることが分かります。

(https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00194.html)

- ・多摩地域では、河川の氾濫の影響を受ける地域が広域に及んでいます。
- ・集中豪雨による浸水被害は増加傾向にあるため、十分に注意することが必要です。





#### ロハザードマップの活用

自宅が浸水する地域にあるのかどうかの確認や、避難する際の道順を家族で確認しておきましょう。

□「洪水警報」が発表された際に注意すること

警報地域内の河川や水路、水辺には絶対に近づかず、浸水のおそれがある地域にいる場合は、 避難の準備をしましょう。テレビやラジオ、インターネット等を確認し、情報収集を行いましょう。



# 風災・雹災に備える

多摩地域では、突風や雹による被害が発生しています。突風や雹は発達した積乱雲によって引き起こされる現象です。多摩地域は、強い日差しで地表面の空気が暖められて発生した上昇気流や、山地に風が衝突して生じる上昇気流により積乱雲が発生・発達し、突風や雹の被害が発生しやすい傾向があります。 どちらも警報等をよく確認しましょう。

#### 多摩地域における電災事例

#### 2019年5月4日 多摩地域全体

2019年5月4日に発生した雹では、11市(立川市・府中市・町田市・小平市・日野市・東村山市・国分寺市・国立市・東大和市・多摩市・稲城市)で農作物被害が発生しました。

多摩市では、大粒の雹により店の看板破損等の被害が 発生したり、国立市では、道路に雹が積もり川のようになって 流れた事例があります。

> 出典:ひょう災害データベース (https://mizu.bosai.go.jp/key/HDDB\_2024-sokuho)

### 2024年9月19日 八王子市

多摩地域では、特に八王子市周辺で電被害が報告されています。2024年9月19日には、八王子市で大雨に伴い電が降り、建物や自動車に被害が発生したケースもありました。電は、1cmを超える大きさとなる場合もあり、屋根、雨樋、カーポート、ベランダの波板屋根等、さまざまな箇所に被害を及ぼす可能性があります。

#### 風の強さと吹き方

避難・対策の参考にしましょう!

平均風速	風の 強さ	影響	
風速10-15m/s …時速50kmまで	やや 強い風	・人は風に向かって歩きにくい。人は傘をさすことができない。 ・高速運転中の車が強風に流される。	
風速15-20m/s …時速70kmまで	強い風	・人は風に向かって歩けない。一部の人は転倒する。 ・屋根瓦・屋根葺材が剥がれ始める。シャッターが揺れる。	
風速20-25m/s …時速90kmまで	非常に	・人は何かにつかまらないと立てない。 ・車を通常の速度で運転することが困難になる。 ・屋根瓦・屋根葺材が剥がれ始める。シャッターが揺れる。	
風速25-30m/s …時速110kmまで	強い風		
風速30-35m/s …時速125kmまで	猛烈 な風 台風19号	・細い木の幹が折れ、倒れ始める。看板が落下・飛散する。 ・固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。	
風速35-40m/s …時速140kmまで		・走行中のトラックが横転する。 ・金属屋根の葺材が広い範囲で剥がれる。	
風速40m/s~ …時速140km以上	はここ!	・樹木・電柱・街灯が倒れる。ブロック壁が倒壊する。 ・木造住宅が倒壊し始める。鉄骨構造物が変形する。	

出典:気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/multi/cyclone/cyclone\_wind\_advisory.html?lang=jp) 気象庁「風の強さと吹き方」を加工して作成





#### 【台風19号】…令和元年10月12日東京通過

台風第19号とその後の度重なる大雨により、各地で河川の氾濫、堤防の決壊による浸水、土砂崩れ等が多数発生し、東北地方の太平洋側や関東地方を中心に98人の死者のほか、9万1,000棟を超える住家被害が発生する等甚大な被害となった。

出典:令和元年版 消防白書 (https://www.fdma.go.jp/publication/haku sho/r1/topics1/47534.html)

- ・風災・雹災の被害は、気象情報を確認して対策をすることで、最小限にとどめることができます。 気象庁が発表する警報や注意報等の情報に注意しましょう。
- ・警報が発表された場合の対応について、事前に家族で話しておきましょう。



### 風災・雹災の備え

#### 口物や住宅に対する対策

屋外に置いてあるものは、すべて室内にしまうか固定しましょう。 窓ガラスには飛散防止フィルムを貼り、雨戸やシャッターがあれば閉じましょう。

ロインフラ(電気・水道・流通)に対する被害と対策 LEDライトやカセットガスコンロを準備しておきましょう。

